

たすけるってむずかしい

久場 奏大

ぼくが一年生の時、外国からてん入生がき
ました。少しの日本語であいさつしていたの
で、なかよくなつてたすけたいと思いました。
せきか近くなつたので、時間わりやもちも
のメモを書く時、じぎょうでひつような
時には、
「あれを書くんだよ」と
と、時どき教えてあげました。

でも、ぼくが話すいみかわからないかんじ
だ。たので、ぼくがたすけたいと思つてや
たことは、そのお友だちにとつてたすけられ
ていることになつていたのかなと思います。
そのお友だちは、ずつとお友だちができな
くて学校中の人をたたいてうばをかけていま
した。だからみんなにやりかえされるのもわ
かります。ぼくもされていやだ。だからです。
でも、たくさんの人にやりかえされるのは
やっぱりかわいそうだと思ひました。

つゆの時、おむかえのところまで歩いてい
 たら雨がふってきてそのお友だちが前にいま
 した。ぼくはかさをさしていたので、
 ぬれちゃうから、いっしょに帰ろう。
 とさそいました。お友だちは何も言わな
 けど、かさに入ってきてました。ずとだま
 して二人で歩きました。おむかえのところ
 まで二人で歩きました。お母さんが、
 なんだ、いっしょに帰ってきたの？
 と、いつもたたかかれてるから聞いてき
 ました。
 ぬれて歩いててかわいそうだと思っ
 たの。
 と言ったら、お母さんはないてたけど、
 うれ
 しいと言って、ぼくの頭をなでました。
 次の日、お友だちがぼくのところに来て、
 ありがとう。
 と言ってくれました。ぼくはとてうれ
 しかったです。たすけるって、本当にひつ
 よう
 な時じゃないとだめなんだなと思いま
 した。
 すぐにはできなけれど、大きくなっ
 たらちや
 んとできるようになりたいです。